



共創を促進するファシリテーター型リーダーの育成 イノベーション・ファシリテーター® 講座 体験クラス

主催：株式会社フューチャーセッションズ
共同：株式会社ALMACREATIONS

株式会社フューチャーセッションズ

自分たちの未来を信じられる、 ワクワクした社会へ。

私たちフューチャーセッションズが目指すのは、

一人ひとりの市民が社会全体のエコシステムを考えて行動し、共創する社会です。

あらゆる世界、あらゆるセクター、あらゆる産業、あらゆる地域、
あらゆる職種で、参加型イノベーションが起きている状態。

その中心に、ファシリテーター型のリーダーが存在する。

そんな未来に向けて、一緒に行動する仲間を募っています。

どんなサービスを提供しているの？

Future Session[®] プログラム

① Future Session[®]

生み出す場

• • •

既存の延長でない問いを掲げて
多様なステークホルダーと
共創を生み出すプロジェクト

② Innovation Facilitator[®]

設計する人

• • •

課題解決や価値創造へ向けて
対話設計や場作りから
イノベーションを推進できる人

③ OUR FUTURES[®]

共有するツール

• • •

企画設計をサポートし
プロジェクトを
組織全体へ共有するシステム

本日のゴール

1. フューチャーセッション® の概要を理解する
2. イノベーション・ファシリテーター® の概要を理解する
3. パワフルな問いの立案を体験する
4. 起こりうる未来を描く体験をする



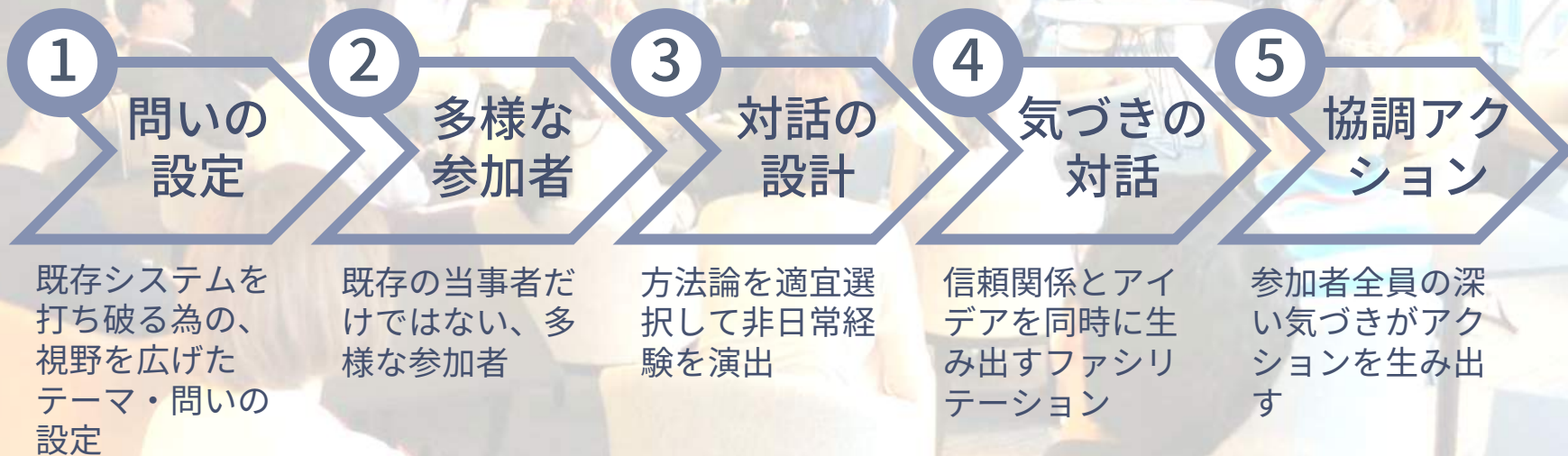
フューチャーセッション®とは？



フューチャーセッションとは何か？

課題の再設定を行い、未来のステークホルダーとの対話設計によって、
新たな関係性と新たなアイデアを生む”新たな共創システムをつくる場”の
ことです。

■ フューチャーセッションの5つのプロセス



問題解決の思考パターン

問題を正しく認識して、
適切な思考で解決や達成を図りましょう

未来思考

未来を確実に予測することは
できるのでしょうか？

未来

フォアキャストイング (確率の高い未来を予測する)

予測をしようとする、確からしさを求めるために、
現状の「変わらない理由」に絡めとられてしまう

現状

バックキャストイング (重大な変化を予期し、備える)

極端な未来が「来るもの」と仮定して、
「そうなったとき、私たちはどうしているだろうか？」と考える
(できない理由ではなく、できたときのことを考える)

ポイント：

未来は、何が起きるかわからない

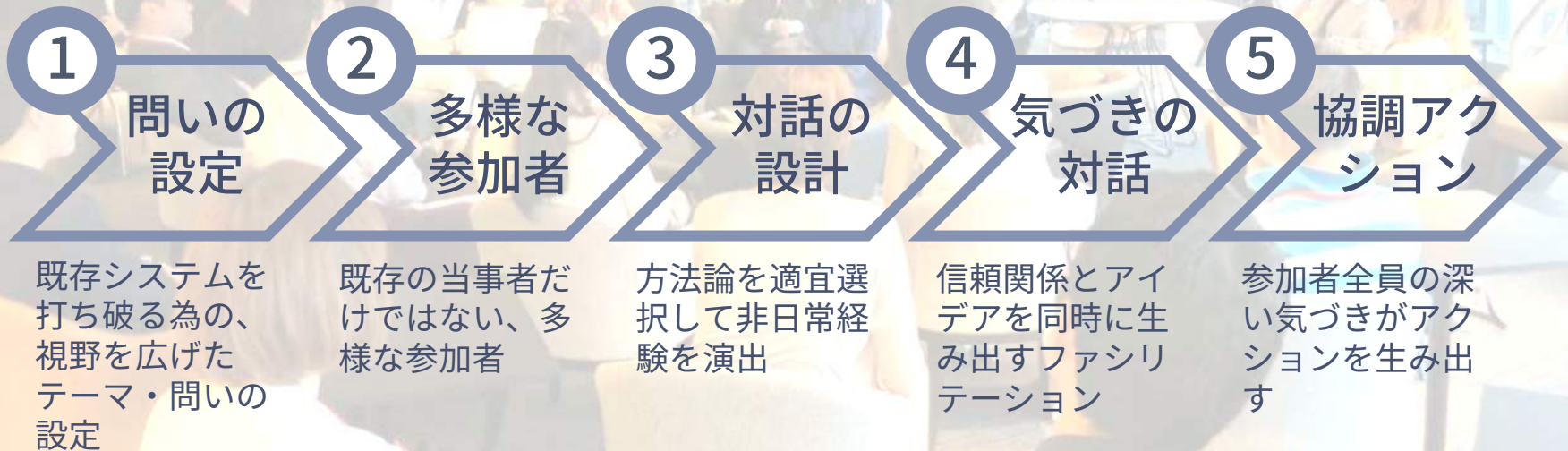
そのため、複数の起こりうる未来を描き

それに備える（実現する）ために考えること

フューチャーセッションとは何か？

課題の再設定を行い、未来のステークホルダーとの対話設計によって、
新たな関係性と新たなアイデアを生む”新たな共創システムをつくる場”の
ことです。

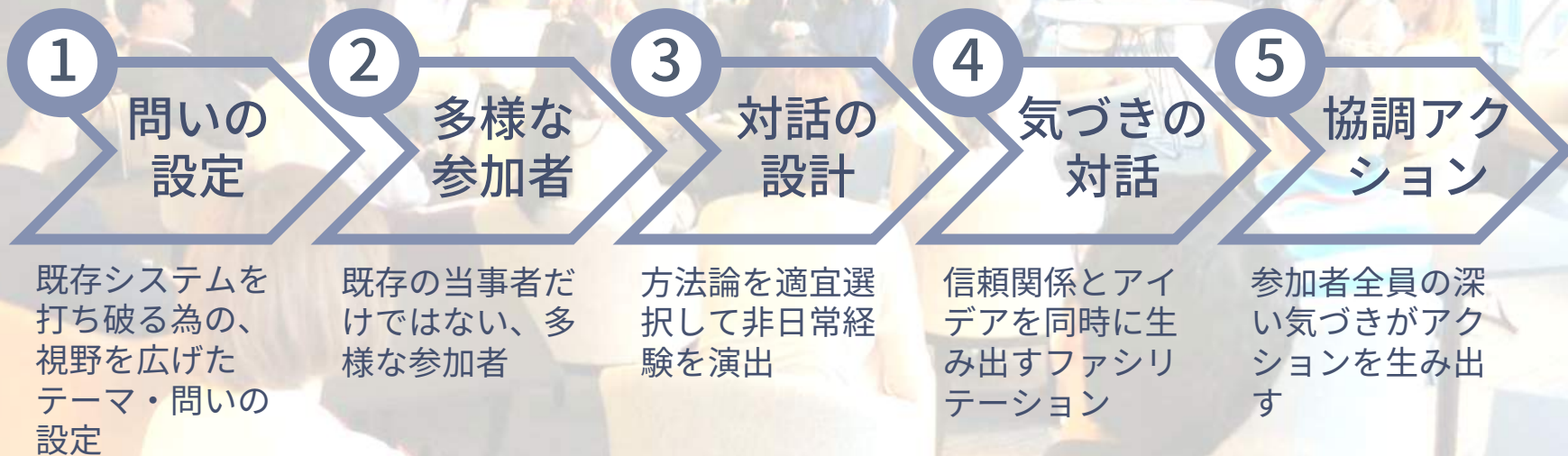
■ フューチャーセッションの5つのプロセス



フューチャーセッションとは何か？

課題の再設定を行い、未来のステークホルダーとの対話設計によって、
新たな関係性と新たなアイデアを生む”新たな共創システムをつくる場”の
ことです。

■ フューチャーセッションの5つのプロセス



以下の問いかけについて、2~3人組で対話をして下さい。

問いかけ：

- ここまでの説明で、どんな気づきがありましたか？

(約1分)

プロジェクト事例

経済産業省ものづくり白書にご掲載を頂いた 「家の未来シナリオ」の事例

OUR FUTURES step

<https://www.ourfutures.net/sessions/1611#session-tabs>

ものづくり白書PDF

http://www.meti.go.jp/report/whitepaper/mono/2016/honbun_pdf/pdf/furon1_2.pdf

課題

実施内容

成果

大きく
変わりつつある、
「家」をとりまく
要因の数々。

育児
家が進化？

雇用制度 年金

故郷 老後の移住

所有or共有

技術革新 家の無い生活

グローバル化？

家はハード？ 人生で最も高価な
それともソフト？ 買い物でいいの？

中心にあるもの？
税金制度

十年後に家の

生活の変化

IoT

暮らし環境のデータ化

家での新しい
すごし方は？

教育の場・介護の場

十年後の
「家のあり方」
「家への期待」は
どう変わって
いくのか？

家

の未来を考える。



イノベーション・ファシリテーター®とは？



進行役のファシリテーターに留まらず、
課題達成や価値創造へ向けてプロジェクトを推進できる人です。

イノベーション・ファシリテーターは、
組織や社会に変革を起こすために、



を駆使して、
対話とアクションをリードして、課題当事者やステークホルダーの関係に変容を生み出す
新しいリーダーのスタイルです。

講座の目的と到達目標は何？

講座の目的：

イノベーションのプロセスをファシリテーションで進められるようになることで、強いコミュニティを形成し、社会的なアクションや変化を起こせるようになる

講座の到達目標：

1. 自らのテーマに沿った、基本的なフューチャーセッションを開催できる
2. 変革を起こすために必要な視点をセッション設計に加えられるようになり、自らのテーマの課題解決に向けたフューチャーセッションを開催できる
3. 自らのテーマを進めていくために、複数回のフューチャーセッションからなる、プロジェクト計画を作ることができる



講座は、どんな内容？

イノベーション・ファシリテーター講座 5日間のプログラム

第1回 (1日目・2日目)	第2回 (3日目・4日目)	第3回 (5日目)
到達目標 自らの関心のあるテーマで フューチャーセッションを開催できる	到達目標 変革に必要な視点をテーマに加え、 フューチャーセッションを開催できる	到達目標 自らのテーマを進めていくための アクションプランを明確に持つ
体験する フューチャーセッションの体験を通して、 「フューチャーセッションの枠組み」 「9つのメソッド」を理解する	体験する 未来シナリオセッションの体験を通して、 「未来シナリオの活用目的と手法」を理 解する	テーマの明確化 講座を受講期間に得られた洞察を反映し、 イノベーション・ファシリテーターとし て取り組みたいテーマをブラッシュアッ プする
実践する 30分ミニセッションの設計とファシリ テーションを通して、イノベーション・ ファシリテーターとしてのあり方を磨き、 セッションからの発見をまとめる ※30分ミニセッションのファシリテーション (1回) ※他受講生がファシリテーションする 30分ミニセッションへ参加 (約7回)	実践する 未来シナリオセッションの設計とファシ リテーションを通して、多様なステーク ホルダーを招き入れ、変革をリードする ためのイノベーション・ファシリテ ーターのあり方とスキル磨く ※チームでのファシリテーション (1回) ※他受講生チームがファシリテーションする セッションへ参加	アクションプランの明確化 イノベーション・ファシリテーターとし てアクションプランを作成し、力強く宣 言する
計画する 自らの関心のあるテーマでフューチャー セッションを開催するために、問いをつ くり、プログラムを設計する	計画する 新たなステークホルダーを招き入れる未 来シナリオセッションを設計 (問いとプ ログラム) する	
[宿題] 実践する 自らのテーマでフューチャーセッション の問いをつくり、プログラムを設計する	[宿題] 実践する 新たなステークホルダーを招き入れ、 フューチャーセッションを開催する	修了要件 修了要件を満たす課題レポート (フュー チャーセッションの実践) を提出する

参考：講座のタイムスケジュール

第1回講座

Day1

Day2

到達目標

目標自らの関心のあるテーマで
フューチャーセッションを企画できる

イノベーション・
ファシリテーター
概論

ランチタイム

30分セッション
実践
※2~3グループに分
かれて、全員が30分
セッションのファシ
リテーションを行う

ランチタイム

模擬フュー
チャーセッション

- ・ フューチャー
セッションの
3つのステップ
- ・ 9つのメソッド

設計<問い>①

- ・ 問いづくり
- ・ 30分セッション
の準備

洞察力①

- ・ セッションの
発見をまとめる

設計
<プログラム>

- ①
・ 宿題セッション
の設計

ホールド力①

- ・ ファシリテーション
のポイント

宿題

自らのテーマ
に関心のある
参加者を集め
て、フュー
チャーセッ
ションを開催
する



第2回講座

Day3

Day4

到達目標

変革を起こすために必要な新たな視点
を自らのテーマに加え、フューチャー
セッションを企画できる

未来シナリオ
説明

ランチタイム

未来シナリオ
セッション実践
※4人1チームで、
全員がファシリテ
ーション

ランチタイム

未来シナリオ模擬
フューチャーセッ
ション

- ・ 未来シナリオ
セッションの
3つのステップ
- ・ 軸作りのポイント

設計<問い>②

- ・ 未来シナリオセッ
ションのテーマ設
計

洞察力②

- ・ セッションか
らの発見をま
とめる

設計力
<プログラム>②

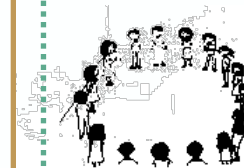
- ・ 未来シナリオセッ
ション実践の準備

設計力
<プログラム>③

- ・ 宿題セッションの
設計

宿題

新たなステークホルダーを
招き入れて、
フューチャー
セッションを
開催する



第3回講座

Day5

到達目標

自らのテーマを進めて
いくためのアクション
プランを明確に持つ

イノベーショ
ン・ファシリ
テーターとして
取り組むテーマ
の明確化

ランチタイム

アクションプラン
の明確化

- ・ 一人ひとりがア
クションプラン
を明確に持ち、
力強く前に踏み
出すための
フューチャー
セッション

5日間の
チェックアウト

講座は、どんな様子？



講座から、どんなスキルやマインドが得られるの？

12個のメソッドと、それを使いこなすためのフューチャーセッションの設計思想

- 多様なステークホルダーを招き入れる「問いづくり」の考え方
- セッションのゴールイメージにあわせて、ダイアログ・デザイン思考・未来思考の手法を使いこなすセッション設計力

ダイアログ

1. ストーリーテリング
2. ワールドカフェ
3. マグネットテーブル
4. プロアクションカフェ
5. 金魚鉢（フィッシュボウル）
6. サークル

デザイン思考

7. ブレインストーミング
8. ドット投票
9. クィックプロトタイピング

未来思考

※未来シナリオセッション

10. 未来のステークホルダーから学ぶ手法
11. 複数の未来を設定する手法
12. 未来からバックキャストする手法

イノベーション・ファシリテーターとしてのあり方の研鑽

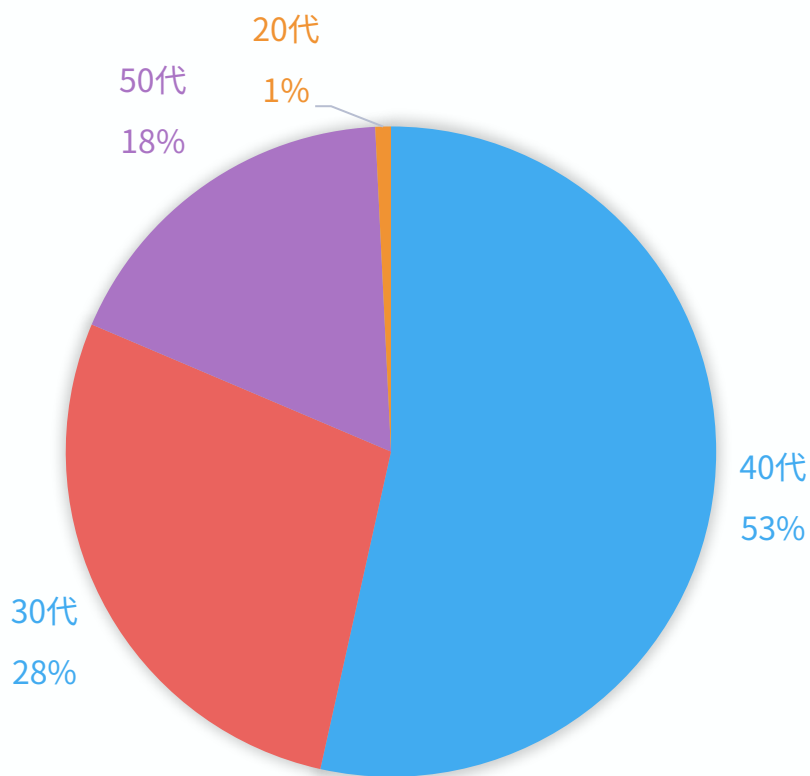
- 参加者に寄り添って安心安全の場をつくり、主体性をひき出す
- 参加者のアクションを力強く支援し、プロジェクトをリードする

どんな人が講座を受講しているの？

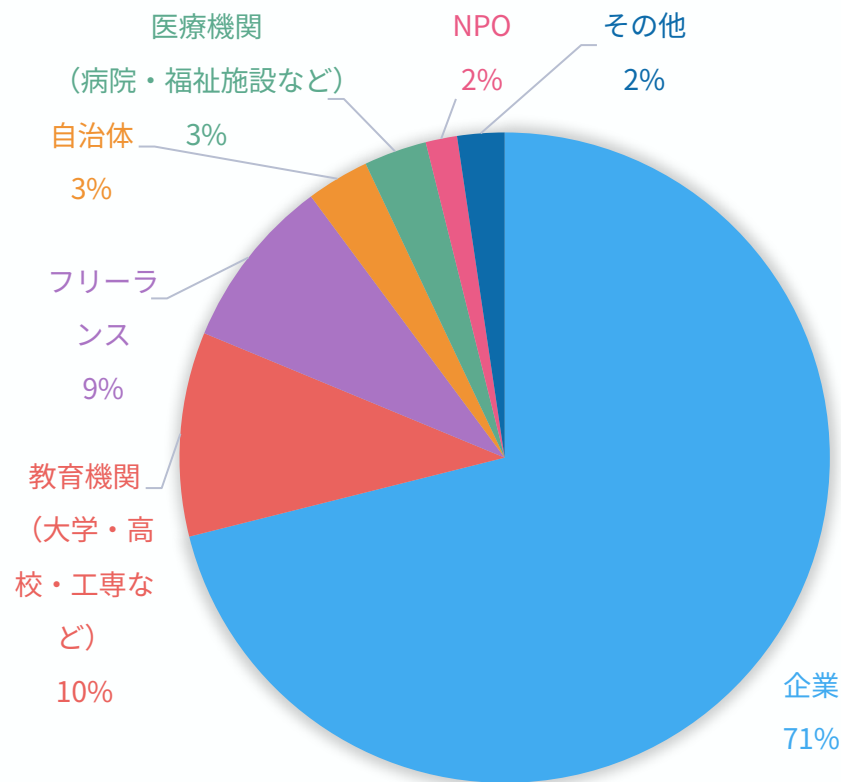
2013年の第1期スタートから、第8期まで開講しました。

これまでの総受講生数は152名です。 ※2016年12月現在

年齢



所属



受講生は、どんな活躍をしたの？ 事例①セキュリティソフトメーカー

- 第2期生（2014年6月～8月開催）
セキュリティソフトメーカーの新規サポートサービスプロジェクトマネージャーとして、サービスの企画立案、リリース、サービス提供のためのサポートセンター体制準備、サービス訴求までをマネジメント。現在は、リリースされたサービスのPRを自ら行うために広報に異動。
- サービスを企画していくにあたり、フォーカスグループインタビューやアンケート調査にて、ユーザー視点を確認していたが、やり方に限界を感じていた。
フューチャーセッションを知り、サービス企画に役立てたいと考え、講座を受講。
- 受講後、2014年7月～2015年7月まででの間、多種多様なコンシューマーユーザーを集めたフューチャーセッションを毎月実施。自分達のアイデアをどのようにユーザーが捉えるか、また、ユーザーから出てくるアイデアとの融合等にチャレンジした。また、サービスをお客様に提供する各拠点のサポートセンターのメンバーも集めて、リリース前にフューチャーセッションを行い、サービスに対する想いに共感してもらい、提供する際の体制やしきみ作りにも活用した。フューチャーセッションで出されたアイデアも取り入れた形で、サポート付きセキュリティソフトをリリース。
- サービスを実際に企画するメンバーを入れてセッションを実施することにより、実際のお客様のプロファイルやユーザーストーリーを目の前で確認して、正確に把握できた。また、お客様も本当に自分の意見を参考にしてくれるという気持ちになり、エンゲージメントが高まった。

受講生は、どんな活躍をしたの？ 事例②自治体

- 第3期生（2014年12月～2015年2月開催）
熊本県庁から大津町総合政策課に出向中。地方創生のためのプロジェクトを推進。
- 2014年11月に熊本県立大学COC事業として実施した「熊本の未来を考えるフューチャーセッション」を、熊本県庁職員の自主勉強会である「県庁イブニング・ダイアログ」として共催。本セッションの共催がきっかけとなり、講座を受講。
- 受講後、出向先の大津町で、熊本県立大学と再びフューチャーセッションを共催。町役場、地元農家、大学生など、多様な視点から大津町の問題点や不安を抽出し、真の課題を設定した上で、大津町の持っているポテンシャルである“宝もの”を再確認し、未来への展望を創っていくことを目的に複数回のフューチャーセッションを実施した。セッションから、大津町の名産品であるカライモを活かしたアイデアなどが生まれ、現在はアイデアの実現化に向けて、地方創生予算を獲得し、各チームを継続的にサポートしている。
- 大津町での事例が広がりつつあり、大津町以外の地域からも、地域の未来を創るためのセッションの依頼を受け、実施している。

参考：受講生アンケートの結果

- あなたにとって最も役立ったのは、どんなポイントですか？
 - 問いの立て方、場の創り方、対話の手法などのスキル
 - イノベーション・ファシリテーターのあり方と、未来を描き、アクションを起こすための一連の流れ
 - 安心して失敗できる実践の場
 - 部門の壁を超えたり、社外の人を招き入れるという発想
 - 社外や他業界の人との出会い。社会を変えようという仲間ができたこと
 - 洗練されたワークツールの数々。右脳の演習がロジカルに意味を持ってつながっていくところ
- 講座のご参加前と後で、変化したことはありますか？
 - ファシリテーターとしての立ち振る舞い、心構えなど、基本的なこと
 - スキルや考え方の整理、自分の課題とアクションがクリアになった
 - これからやっていきたい事業が明確になり、深まった
 - お客様との向き合い方が変化し、一緒に寄り添うことの重要性を再認識した
 - 単にワークショップを段取るファシリテーターではなく、問い自体を深く考えるようになった
 - 複数の人をファシリテートする自信がついた
- 講座の内容をどのような場面で活用されますか？
 - 大学の授業
 - 事業アイデア出し、新規事業検討、社内の事業見直しなど
 - 教育・仕事づくりなど、地域の課題解決、商店街の活性化、行政と住民の対話の場づくりなど
 - 普段の会議をもっと楽しく
 - 組織風土改革

第11期 講座内容

日時	第1回（2日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年7月29日（土） 11:00～18:00・ 2017年7月30日（日） 10:00～17:00 第2回（2日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年8月26日（土） 11:00～18:00・ 2017年8月27日（日） 10:00～17:00 第3回（1日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年9月30日（土） 11:00～18:00
講師	野村 恭彦（株式会社フューチャーセッションズ）
会場	Action Center of Business and Humanity（ALMACREATIONSセミナールーム） 東京都渋谷区 神宮前 4-11-13 バルビゾン 30
運営	主催：株式会社フューチャーセッションズ 共同：株式会社アルマクリエイションズ
募集人数	22名
お支払額	324,000円 (税込)
申込みページ	

第12期 講座内容

日時	第1回（2日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年10月28日（土） 11:00～18:00・ 2017年10月29日（日） 10:00～17:00 第2回（2日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年11月18日（土） 11:00～18:00・ 2017年11月19日（日） 10:00～17:00 第3回（1日間） <ul style="list-style-type: none">・ 2017年12月09日（土） 11:00～18:00
----	---

講師 野村 恭彦（株式会社フューチャーセッションズ）

会場 Action Center of Business and Humanity（ALMACREATIONSセミナールーム）
東京都渋谷区 神宮前 4-11-13 バルビゾン 30

運営 主催：株式会社フューチャーセッションズ
共同：株式会社アルマクリエイションズ

募集人数 22名

お支払額 324,000円 (税込)

[申込みページ](#)

講師プロフィール



野村 恭彦 (のむら たかひこ)

株式会社フューチャーセッションズ 代表取締役社長 博士(工学) K.I.T.虎ノ門大学院 教授(ビジネスアーキテクト専攻) 国際大学グローバルコミュニケーションセンター(GLOCOM) 主幹研究員
慶應義塾大学大学院理工学研究科 開放環境科学専攻 後期博士課程修了。富士ゼロックス株式会社入社。同社総合研究所にてCSCW(Computer Supported Cooperative Work)研究、コーポレート戦略部にて同社の「ドキュメントからナレッジへ」の事業変革ビジョンづくりを経て、2000年に新規ナレッジサービス事業KDI(Knowledge Dynamics Initiative)を自ら立ち上げ、シニアマネジャーとして12年にわたりリード。2012年6月、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、株式会社フューチャーセッションズを立ち上げる。著書に『フューチャーセンターをつくろう』、『サラサラの組織』、『裏方ほどおいしい仕事はない!』、監修/監訳書に『コミュニティ・オブ・プラクティス』、『ゲームストーミング』などがある。



上井 雄太 (うわい ゆうた)

つくりたい未来は、「サッカー日本代表のように、日本発の次世代ファシリテーターがあふれる世界」。
これまでは、大手自動車部品メーカーにて営業職に従事するかたわら、ファシリテーション協会にてファシリテーターとしての基礎を学び、広島フューチャーセンター創設。
2013年5月、フューチャーセッションズの掲げるビジョンに共感し入社。
2013年9月には日本人最年少でIAF Certified Professional Facilitator(国際ファシリテーターズ協会認定プロフェッショナル・ファシリテーター)を取得。



最上 元樹 (もがみ げんき)

株式会社フューチャーセッションズ シニアコンサルタント
1980年1月7日千葉県生まれ。2015年グロービス経営大学院大学経営研究科経営専攻修了(MBA)。2002年に文房具事務用品メーカーのエーワン株式会社に入社後、営業、製品開発を経験。2010年から3M Japan Group 文具・オフィス事業部のマーケティングにて、事業戦略やマーケティング戦略立案を主導したのち、2016年1月フューチャーセッションズに入社、現在に至る。
志は『未来を創る人をつくる』こと。
創りたい未来は、チャレンジを応援しあえる未来。未来を描く勇気と目的を持ち(志)、未来を語る機会を創り(場)、未来への道筋を描き(計画)、同志と共に支え合って(仲間)、実行への行動を取ることで(実践)、主体的に未来創造へ向けて歩み続けます。

FAQ

Q：講座受講後に修了証はもらえますか？

A：修了証は、本講座の修了要件（複数回のフューチャーセッションの実施とレポートの提出）をクリアされた方にお渡ししております。ただし、受講の証明が必要な場合には、講座終了直後に受講証を発行することも可能です。

Q：イノベーション・ファシリテーター講座の運営体制はどうなっているのですか？

A：イノベーション・ファシリテーター講座は、株式会社フューチャーセッションズ主催、株式会社アルマクリエイションズ共同開催で、提供しております。株式会社フューチャーセッションズが講座プログラム開発や実施を行い、株式会社アルマクリエイションズが会場手配など事務局運営を担っています。本講座の申込ページも、株式会社アルマクリエイションズが運営しております。

Q：分割での支払いは可能ですか？

A：講座運営上、一括・先払いでお願いしております。

Q：支払いにあたり、法人宛に請求書をいただくことは可能ですか？

A：法人宛に請求書を発行させていただき、銀行振込でお支払いいただけます。領収証の発行も致しております。詳しくは、本講座を共同開催している株式会社ALMACREATIONSのカスタマーサポートまでご連絡ください。

株式会社ALMACREATIONS カスタマーサポート <info@almacreations.jp>

以下の問いかけについて、2~3人組で対話をして下さい。

問いかけ：

- 「イノベーション・ファシリテーター[®]」を学ぶことで、
どんなマインドやスキルを身につけられると感じられましたか？

(約3分)



パワフルな問いを立てる





良い問いとは？



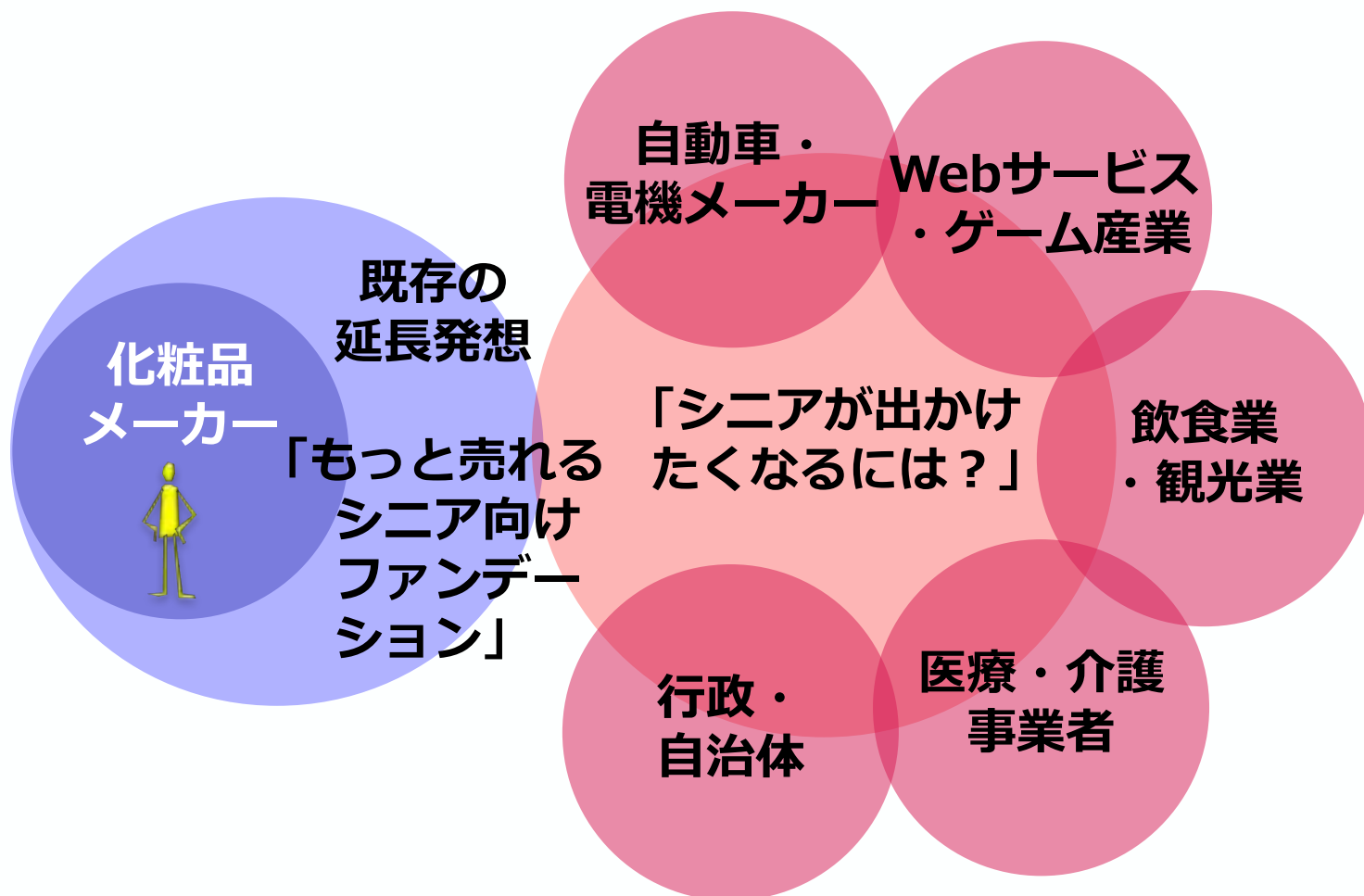
問いとは、

- テーマオーナーの本質的な想いをこめたテーマ
- セッションを通して、ステークホルダーに投げかけたい問題意識
- ステークホルダーを広げるための新たな視点

「もっと売れる…」のような自己都合の問いかけでは、
人は集まりません

- どうしたら、「とりあげたい問題」の当事者ではない、
新たなステークホルダーを招き入れられる「問い」を立てられるのでしょうか？
- 「良い問い」は、考え古された問いかけではなく、
当事者ではない人が「お、面白そうだぞ」「この視点で考えたことはないな」と
思えるような、**フレッシュな問いかけ**です。

「もっと売れるファンデーション」を「良い問い」に変えると？





起こりうる未来を描く





終わりに



一人ひとりが以下の問いかけについて内容を共有します。

問いかけ：

- 全体を通じてどんな気づきがありましたか？
- イノベーション・ファシリテーター講座への意気込みは？

(約1分)

事実を元に、未来洞察を毎週配信

Facebook の“OUR FUTURES”へ「いいね！」をお願いします。
記事のシェアも合わせて、お願いします。



<https://www.ourfutures.net/stories>

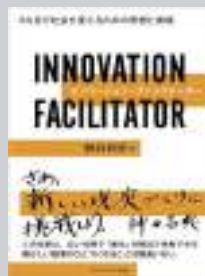
タイトル：

オープンセッションのご案内

概要：

様々なセクターでイノベーションに取り組む組織や個人が、それぞれの大切なテーマで、フューチャーセッションを開催し、新たな関係性と協調アクションを生み出し、社会にインパクトを起こす場を直接体験できる機会になります。

イノベーション・ファシリテーター
 — 3カ月で社会を変えるための思想と実践



裏方ほどおいしい仕事はない!



フューチャーセンターをつくろう
 — 対話をイノベーションにつなげる仕組み



シナリオ・プランニング
 — 未来を描き、創造する



サラサラの組織
 — あなたの会社を気持ちいい組織に変える、七つの知恵



コミュニティ・オブ・プラクティス
 — ナレッジ社会の新たな知識形態の実践



発想を事業化するイノベーション・ツールキット
 — 機会の特定から実現性の証明まで



ゲームストーミング
 — 会議、チーム、プロジェクトを成功へと導く87のゲーム



一人ひとりが以下の問いかけについて内容を共有します。

問いかけ：

- 全体を通じてどんな気づきがありましたか？
- イノベーション・ファシリテーター講座への意気込みは？

(約1分)



ありがとうございました



フューチャーセッションズ
会社紹介

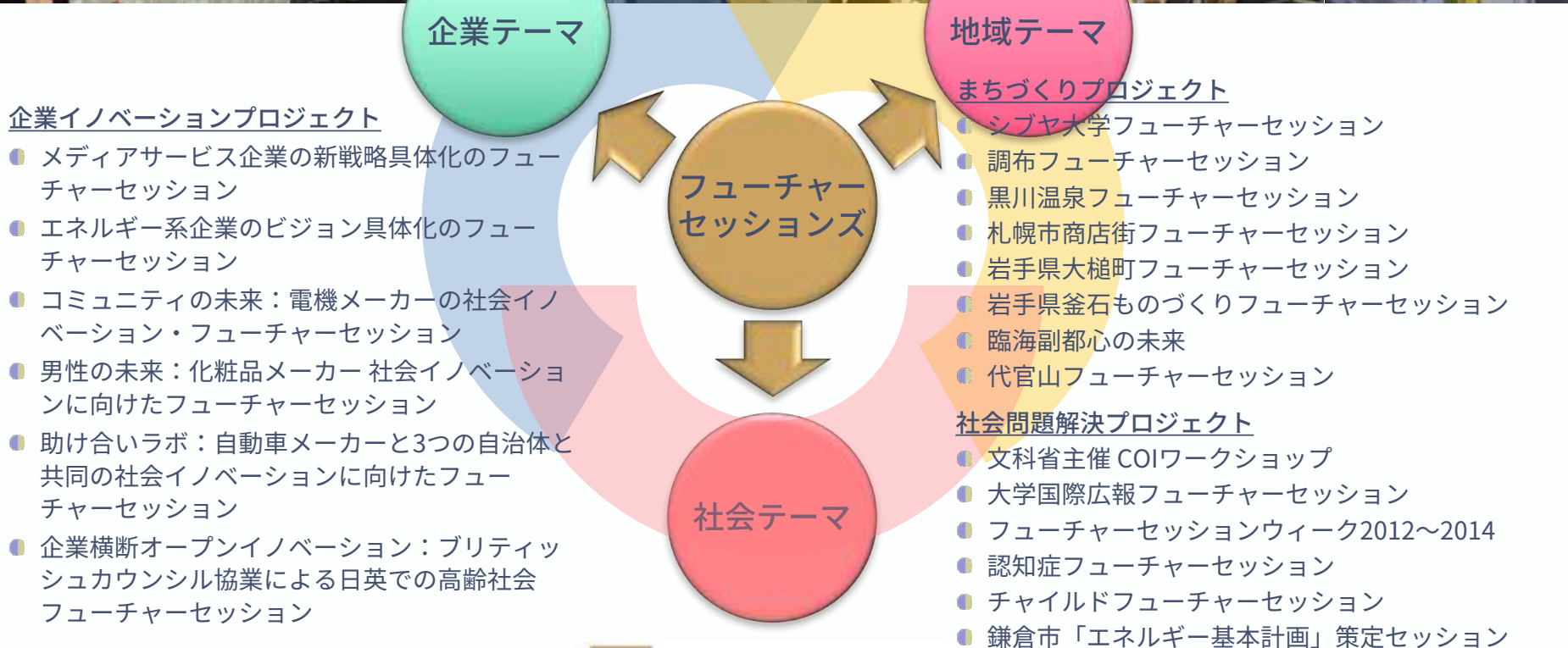
フューチャーセッションズの実践事例

フューチャーセッションズは、セクター横断のイノベーション・プラットフォームを提供します。

企業に対しては、ブランディング、マーケティング、新事業創出、オープンイノベーション、CSV (Creating Shared Value)に向けた取り組みを他セクターとの対話と協業を通じて、創造的に推進します。

自動車メーカー、電機メーカー、日用品メーカー、エネルギー事業、観光事業、科学コミュニケーション、地域づくりなど、多種多様なシーンでのフューチャーセッションを重ね、膨大な専門家と実践者のネットワークを保有しています。

これらすべての対話のアーカイブをOUR FUTURESという独自システムに蓄積し、未来のイノベーションに役立てています。



株式会社フューチャーセッションズは、日本で唯一のフューチャーセッション企画・運営の専門家集団です。

企業はもちろん、行政、NPOなどともセクター横断の場を多数実践し、多様なステークホルダーに受入れられるファシリテーション、プログラム、プロセスを有しています。また、各方面で活躍、実践されているフューチャーセッションに関心の高い専門家、クリエイティブクラスなどの多様なネットワークを保有しており、セッションの多様性を担保する際に活用可能です。1回のワークショップの実施・ファシリテーションにとどまらず、アクション、イノベーションを起こすプロジェクトのマネジメント、プロデュースを行います。

会社名：株式会社フューチャーセッションズ

Future Sessions Inc.

設立：2012年6月

所在地：東京都渋谷区神宮前5-12-7 CULTURE表参道

代表取締役：野村恭彦

代表取締役略歴：

博士（工学）。慶應義塾大学大学院理工学研究科 開放環境科学専攻 後期博士課程修了。

富士ゼロックス株式会社入社。同社の「ドキュメントからナレッジへ」の事業変革ビジョンづくりを経て、2000年に新規ナレッジサービス事業KDI(Knowledge Dynamics Initiative) を立ち上げ。

2012年6月、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、株式会社フューチャーセッションズを創設。

著書に「サラサラの組織」、「裏方ほどおいしい仕事はない」、「フューチャーセンターをつくろう」、

監訳に「コミュニティ・オブ・プラクティス」、「ゲームストーミング」、「コネクト」、「シナリオ・プランニングー未来を描き、創造する」など。

事業：

フューチャーセッションの企画・運営

新規事業、新商品開発などのイノベーション・ファシリテーション

社会的マーケティング／ブランディングのコンサルティング
メディア・プラットフォームの運営

主要取引先：

国立研究開発法人 科学技術振興機構

花王株式会社

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

株式会社資生堂

ソニー株式会社

ソフトバンク株式会社

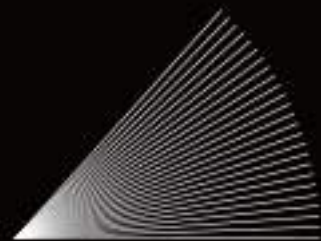
大成建設株式会社

トヨタ自動車株式会社

パナソニック株式会社

ブリティッシュ・カウンシル

株式会社リクルートライフスタイル など



OUR FUTURES